

Title	平成10年度利用者講習会のアンケート集計結果/大阪大学大型計算機センター日誌
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1999, 111, p. 50-73
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66321
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

平成10年度 (前期・後期) 利用者講習会のアンケート集計結果について

大阪大学大型計算機センターでは、平成10年度利用者講習会を前期(35回)と後期(17回)に行いました。センターでは開催の都度、講習会についてのアンケートを受講者の方にお願ひしました。このアンケートを集計しましたので、まとめて掲載します。

平成10年度 前期 利用者講習会アンケート集計結果

● 受講者数、アンケート回収数等

講習会名	開催日時	申込者数	受講者数		アンケート回収数
			学内	学外	
新汎用計算機システムの概要とLSFによる利用	4月17日 16:00~19:00	15	15	15	8
ACOSからExemplarへFortranプログラムの移植	4月24日 16:00~19:00	9	7	7	5
Exemplar プログラミング ①	5月19日 16:00~19:00	14	13	13	11
②	5月20日 16:00~19:00	14	13	13	8
センター利用案内	5月11日 16:00~17:30	24	22	22	18
スーパーコンピュータ利用入門	5月19日 16:00~19:00	24	19	12	17
センターWS入門	5月19日 16:00~19:00	24	18	12	17
GWSを使った計算結果の可視化(Ⅰ)	6月22日 14:00~18:00	11	9	3	8
Ⅱ	6月23日 14:00~17:00	17	16	11	12
ビデオ出版入門	6月9日 16:00~19:00	5	8	8	3
SPSS (応用編)	4月22日 10:00~17:00	9	9	6	5
Fluent-UNS	5月14日 16:00~19:00	2	1	1	1
IMSLS Fortran 及びCライブラリ	5月15日 16:00~19:00	2	3	3	3
	5月22日 16:00~19:00	1			
計		308	241	182	178

講習会名	開催日時	申込者数	受講者数		アンケート回収数
			学内	学外	
Mathematica	5月29日 16:00~19:00	4	2	2	2
EMAS	6月2日 16:00~19:00	2	1	1	1
S-Plus	6月3日 16:00~19:00	1			
ACSL	6月4日 16:00~19:00	1			
Maple V	6月5日 16:00~19:00	2	1	1	1
Gsharp	6月10日 16:00~19:00	1			
MATLAB	7月2日 16:00~19:00	4			
	7月3日 16:00~19:00	4			
PAM-CRASH	6月16日 16:00~19:00	2	1	1	1
MSC/Nastran	6月18日 16:00~19:00	6	6	6	4
HPF	6月26日 16:00~19:00	3	2	1	1
SAS	6月25日 10:00~17:00	10	7	3	4
SX-4 高速化技法 (ベクトル化編)	6月29日 13:30~18:30	19	15	12	3
並列化編	6月30日 13:30~18:30	20	12	7	5
PSUITE	7月6日 14:00~16:00	2	2	1	1
GAUSSIAN94	7月10日 16:00~19:00	12	6	6	6
AMOSS	5月28日 16:00~19:00	8	2	2	2
α-FLOW	5月21日 16:00~19:00	6	2	2	2
LS-DYNA	7月14日 10:00~16:30	12	13	6	7
	7月15日 10:00~16:30	12	11	3	8
NAG FORTRAN ライブラリ	7月16日 14:00~17:00	6	5	2	3
計		308	241	182	178

●〔問1〕あなたは(参加者)は、◆本センターの利用者ですか? ◆所属は? ◆身分は?

講習会名	利用者		所属		身分						
	はい	いいえ	学内	学外	教官	技官	事務官	院生	学生	研究生	その他
新汎用計算機システムの概要 とLSFによる利用	5	3	8		3	1		3	1		
	4	1	5		1	1		2			1
ACOSからExemplarへ Fortranプログラムの移植 Exemplarプログラミング①	8	3	11		3	1		6			1
	8		8		2	1		4			1
②	5	12	16		4			8	5		1
センター利用案内	7	10	13	3	2			12	2		
スーパーコンピュータ 利用入門	5	11	11	6	6			8	2		1
センターWS入門	4	4	1	6	2	1		1	3		1
GWSを使った計算結果の 可視化 (I)	3	9	5	5	2			5	3		1
(II)	2	1	3		1	1					1
ビデオ出版入門	2	2	2	2	2			3			
SPSS (応用編)											
Fluent-UNS 5/14			1					1			
	2	1	3		1			1	1		
5/15											
IMSL Fortran及びCライブラリ											
Mathematica	1	1	2					1	1		
EMAS			1					1			
S-Plus											
ACSL											
Maple V			1	1	1						
Gshar p											
MATLAB 7/2											
7/8											

講習会名	利用者		所属		身分						
	はい	いいえ	学内	学外	教官	技官	事務官	院生	学生	研究生	その他
PAM-CRASH	1		1					1			
MSC/Nastran	1	2	4		2			1	1		
HPF		1		1					1		
SAS	4		1	3	3			1			
SX-4高速化技法 (ベクトル化編)	5	2	5	2		1		2			4
	6	3	5	4	1	1		4			3
Psuit	1		1			1					
GAUSSIAN94	2	4	6		1			4	1		
AMOSS		2	2		1			1			
α-FLOW	2		2					2			
LS-DYNA 7/14	2	7	2	7	2			6	1		
	2	4	2	5	2			5			
7/15											
NAG FORTRAN ライブラリ	1	4	2	3	2	1					2
計	83	88	124	47	44	10		83	22		17

※ 空白は「0」を表示

●〔問2〕何でこの講習会を知りましたか？(複数回答可)

講習会名	速報	センター掲示ポスター	部局掲示ポスター	www	研究室の教員	研究室の知人	その他	適当	不適当
新規用計算機システムの概要とLSFによる利用	4				2	1	2	6	1
ACOSからExemplarへFortranプログラムの移植Exemplarプログラミング①	2			2	1			3	1
②	4	1	1	2	1	1	1	7	2
センター利用案内	3	1	1	3	1	1		7	1
スーパーコンピュータ利用入門	3	3	3	1	9		2	16	3
センターWS入門	5	3	3	1	4	1	2	12	1
GWSを使った計算結果の可視化(I)	7	6	6	1		1		16	1
(II)	4			2	3		1	8	
ビデオ出版入門	2			1	6	4	1	11	
SPSS (応用編)	2	1	1	1				2	1
Fluent-UNS	1	1			3			4	
5/15								1	
5/15	1		1		1		1	3	
IMSL Fortran 及びCライブラリ									
Mathematica	1				1			2	
EMAS	1								1
S-Plus									
ACSL									
Maple V	1							1	
Gsharp									
MATLAB	7/2								
7/3									

講習会名	速報	センター掲示ポスター	部局掲示ポスター	www	研究室の教員	研究室の知人	その他	適当	不適当
PAM-CRASH	1							1	
MSC/Nastran	2				2			4	
HPF					1				1
SAS	3	2						4	
SX-4高速化技法(ベクトル化編)	3			1	2		1	7	
(並列化編)	3	1	1	2	3		1	8	
Psuit							1	1	
GAUSSIAN94	3			1		1	2	4	
AMOSS			2	1				2	
α-FLOW	1		1			1		1	1
LS-DYNA	2				7			9	
7/14								7	
7/15	2				5			7	
NAG FORTRAN ライブラリ		1					3	5	
計	61	18	20	19	52	11	18	152	14

※ 空白は「0」を表示

●〔問3〕適当な開催日時？ () 内は、同一意見数

- ・ 10:00～
- ・ 13:00～ (4)
- ・ 14:00～
- ・ 15:00～ (2)
- ・ 16:00～
- ・ 16:10～
- ・ 16:20～ (2)
- ・ 16:30～ (3)
- ・ 早い時間にして欲しい (2)
- ・ 18:00まで
- ・ 4月頃
- ・ 6月頃

● [問4] 講習会の内容について

講習会名	◆希望した内容でしたか?		◆これからの研究に役立ちますか?		◆講習形式は適当でしたか?		◆資料は適当でしたか?	
	はい	いいえ	はい	いいえ	適当	不適当	適当	不適当
新規用計算機システムの概要とLSFによる利用	7		7		7		7	
ACOSからExemplarへFortranプログラムの移植Exemplarプログラミング①	5		5		5		3	2
②	9	1	8		8		4	3
センター利用案内	6	1	5		5		5	
スーパーコンピュータ利用入門	14	1	12	2	14		13	2
センターWS入門	14	3	14	2	14	1	12	3
GWSを使った計算結果の可視化 (I)	17	1	14	2	17		14	3
Ⅱ	6	1	8		7		5	
ビデオ出版入門	10	2	11	1	9	1	8	1
SPSS (応用編)	3		3		2	1	1	
Fluent-UNS 5/14	4	3	5		5		4	1
5/15	2	1	3		2		2	
IMSL Fortran 及びC7177 例								
Mathematica		2	1	1	1		1	
EMAS	1		1		1		1	
S-Plus								
ACSL								
Maple V		1	1		1		1	
Gsharp								
MATLAB 7/2								
7/3								

講習会名	◆希望した内容でしたか?		◆これからの研究に役立ちますか?		◆講習形式は適当でしたか?		◆資料は適当でしたか?	
	はい	いいえ	はい	いいえ	適当	不適当	適当	不適当
PAM-CRASH		1	1		1		1	
MSC/Nastran	2	1	3	1	3		4	
HPF		1			1		1	
SAS	3	1	4		2	1	2	1
SX-4高速化技法(ベクトル化編)	6		6		6		5	1
ⅴ(並列化編)	9		9		8		7	1
Psuit	1		1		1		1	
GAUSSIAN94	5		4		3		5	
AMOSS	2	1	2		1	1	2	
α-FLOW	1	1	2		1	1	2	
LS-DYNA 7/14	8	1	9		9		9	
7/15	7		7		7		7	
NAG FORTRAN ライブラリ	4		2		3		2	
計	146	24	148	9	144	6	129	18

※ 空白は「0」を表示

● [問4～問5] 講習会の内容、今後の要望等について

講習会名：新汎用計算機システムの概要とLSFによる利用

[問4] 講習会の内容についてお聞きます。

◆ 良かった点は

- グラフなどを多数使ったプレゼンテーション
- 実際に端末を使いながらの講習
- Simple
- 講習をRecordしている

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- 初心者用

◆ 講習会の資料について

- もう少し詳しいものがほしい

講習会名：ACOSからExemplarへFortranプログラムの移植

[問4] 講習会の内容についてお聞きます。

◆ 良かった点は

- 具体例があった
- 実際に実行画面を見ながら聞けた

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会の資料について

- もう少し詳しくしてほしい
- ソースがほしい

講習会名：Exemplarプログラミング(①チューニング方法)

[問4] 講習会の内容についてお聞きます。

◆ 良かった点は

- 実用的なコマンドの説明があった
- 細かい質問にも休憩時間に教えていただいた
- 資料がしっかりしている

◆ 改善すべき点は

- OHPの内容の資料もほしかった(他3名)
- チューニングを省略してMPIを含めて並列処理について詳しくしてほしかった
- ユーザーにサンプルプログラムを配布してもらえないか?
- 実習が少しでもあったほうが良い資料は具体例に注釈を沢山入れたほうがわかりやすい

◆ その他

- 実記憶が8GBしかないSX-4で、実行が不可能な大容量のメモリーを必要とする大規模プログラムを並列処理する方法が聞きたかった。
- 実際サーバを使ってテストできれば有難い

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- この内容はしばらくしてからもう一度すべきである

◆ その他

- 授業時間は避けてほしい。

講習会名 : Exe m p l a r プログラミング (②並列処理方法)

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ その他

- 講習会申込時にある程度の内容が紹介されたものがあると便利
- 講習会当日までに自習用の資料等を配布すると、受講者のレベルが揃いより身のある講義になるのでは?

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- M P I を使用して大容量の並列処理をする講習 (他1名)
-
-

講習会名 : センター利用案内

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 手元のモニターが見易い (他2名)
- 説明が丁寧
- 初心者にもわかりやすい
- 資料が多く情報が沢山得られた

◆ 改善すべき点は

- 専門用語が多い (他1名)
- どのアプリケーションで何ができるのかを知りたい
- センター外からの利用法をもう少し詳しく
- 申請前の受講者にはさっぱりわからない
- 受講者の知識を高く見積もりすぎ (何ができるかを簡単に説明するだけで十分)
- 大抵はUNIX初心者なのでいきなり細部 (v i · m u l e 等) を話されてもわからない
- 説明時に指示棒を大型モニター上で使っても受講者には見にくい (手元のモニターに表示されるようになるか?)
- 遠隔地受講 (豊中) での情報が乏しい
- カラー原稿はできれば白黒用に直してほしい

◆ その他

- 初めなのでまだわかりません
- 講習会案内に必要とされる予備知識を記入してほしい

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- 全く知識がない状態からでも利用できるようになるための講習会 (他1名)
- ビデオ編集システムの使用法
- UNIX入門の講習会数を増やしてほしい
- 現状の講習会数で良い

◆ 講習会の資料について

- 丁度良い (多すぎてもかさばる)
-
-

講習会名 : スーパーコンピュータ利用入門

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 実習できた (他7名)
- コマンド説明があった
- わかりやすい

- 職員が個人指導して下さった
- 実習が行える環境が整っている
- 資料がわかりやすい

◆ 改善すべき点は

- 端末を1人1台にしてほしい (他2名)
- もう少し詳しいところまで説明してほしい
- コマンドに関しての説明がもう少しほしい
- どのレベルの人を対象としているのか不明瞭
- ある程度知識がないとついていけない
- 詳細なシステムの説明も良いが、実際の利用に沿った説明がほしい
- 複数のジョブファイルを用意していたほうがおもしろかったのではないか

◆ その他

- 端末台数の関係でパソコンを操作できなかった

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- PLANC (電磁波解析プログラム)
- AVSの使用法
- アプリケーションが利用可能になる技術 (知識) だけを身につける講習会

◆ 講習会の資料について

- 用語集などを付けてほしい

◆ その他

- 講習開始時間は、キャンパス間連絡バスに合わせてほしい (特に終了時間)

講習会名 : センターWS入門

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 実習ができた (他5名)
- 初心者にもわかり易い (他1名)
- 初歩からの順序だった説明と実習
- 自分のレベルに合っていた
- 説明が親切
- 質問に細かく回答していただいた
- 職員が個人的に指導してくれた
- 資料が具体的
- 講義後すぐ実習だったので、WSの全容やローカルコンピュータ内のソフトの種類などがよくわかった

◆ 改善すべき点は

- 1人1台に端末を (他2名)
- WS内のアプリケーションをデモンストレーションしてほしい
- 多言語処理 (中国語・BIG5等) と日本語環境と共存させる手法について知りたい
- 講習会資料に研究室からのFORTRAN使用法等、具体的な例があると良い

◆ その他

- 研究室のローカルホストマシンにXwindowが入っていない場合どうすれば良いのでしょうか

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- UNIX中級・上級
- アプリケーションの使用法
- 多言語処理
- データベース構築について

◆ 講習会資料について

- もう少し詳しいものがほしい (他 2 名)

◆ その他

- 豊中でも開催してほしい
-
-

講習会名 : GWS を使った計算結果の可視化 (I)

[問 4] 講習会の内容についてお聞きます。

◆ 良かった点は

- 個別に指導してくれたので理解しやすかった (他 3 名)
- 実際のデータを使用して操作方法を見ることができた (他 1 名)
- 詳細な点も実際の扱い方もわかりやすく説明していただけた
- エクスプローラーに読み込ませるためのデータ記述方法に関して、詳細な説明をしていただいた

◆ 改善すべき点は

- 基礎知識が少ないので、説明が少々早い気がした
- 実習はあった方がよい
- デモストレーションを行えるマシンが少いので講師の方が苦勞されていた
- 講習会の案内と内容が違うので、Exemplar だけの講習会ならその旨を示してほしい (ビデオ編集もあると思っていた)
- 資料の誤字をなくしてほしい

◆ その他

- 大計センターのどのマシンでサポートされているか、ライセンスはどうなっているのか等も資料があれば有り難い

[問 5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- 初心者と経験者を分けた講習会

◆ 講習会資料について

- 簡単な使用方法があったほうがよい
-
-

講習会名 : GWS を使った計算結果の可視化 (II)

[問 4] 講習会の内容についてお聞きます。

◆ 良かった点は

- 具体的な操作を順序良く説明してもらい大変わかりやすかった
- グラフ・アニメーション等
- 現在研究中の量子化学計算に使用できるのがわかった
- 資料が詳細記述されていた

◆ 改善すべき点は

- 実際に操作したかった (他 3 件)
- 操作方法をもっとわかり易く教えてほしい
- Express の方はテキストが無かった

[問 5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- ビデオ編集について
- エクスプローラ又は AVS によるビデオ・アニメーション編集

◆ 講習会資料について

- UNIX などのプラットフォームについて知りたかった
- Viz のテキストがほしい

講習会名：ビデオ出版入門

問4. 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 改善すべき点は

- 実習をしてほしい
- 講習時間が短い
- WWWでの発信・VODサーバの話までいかなかった
- Composerがもう少し詳しい講習会資料が良い

◆ その他

- ノンリニア編集の説明が主だった
-
-

講習会名：SPSS（応用編）

〔問4〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 少人数で丁寧に教えてもらった（他2名）
- 資料が多い
- 資料がわかり易い
- 実態に即した講義
- 画面プリントが活用されていたのでわかりやすい

◆ 改善すべき点は

- 入門編を先に開催してほしい（他1名）
- 専門用語がわからないところがあった
- 机上のディスプレイが眼に悪いので改善してほしい（多分インターレスモードになっている）
- 簡単な操作マニュアルがあるとわかり易い
- プリントに多少見にくい点があった

◆ その他

- X-WINDOWの配色は見づらい
- 外部からのネット経由が通信で利用できるようお願いします

〔問5〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- レベル・段階的に講義を受けられるように工夫してほしい
- 入門編
- UNIXの基本操作

◆ 講習会資料について

- センター端末の基本操作
 - リモートアクセス方法（特にインターネット経由）
-
-

講習会名：Fluent-UNS

〔問4〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 実習形式であった

〔問5〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ その他

- ホームページの解説で6割程度理解でき、残り4割を講習会で補足できるくらいホームページが充実していると良い
- ホームページの紹介記事の場所がわからなかった
- ホームページである程度講習会の内容がわかる説明があると良い

講習会名 : IMSL FORTRAN&ライブラリ

講習会名 : Mathematica

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 良かった点は
 - 基礎的なことが良くわかった
- ◆ 改善すべき点は
 - もう少しハイレベルの方が良い

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

- ◆ 講習会のテーマ及び内容について
 - 具体的なデータ解析への利用など
-
-

講習会名 : EMAS

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 改善すべき点は
 - 実習もあった方が良い

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

- ◆ 講習会のテーマ及び内容について
 - 第2回 WSの初心者講習
 - ◆ その他
 - 大型計算機センターのネットワークのしくみ等が知りたい。
-
-

講習会名 : S-Plus

講習会名 : ACSL

講習会名 : MapleV

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 良かった点は
 - 1人1台モニターがあり講義がわかり易かった
 - ◆ 改善すべき点は
 - 時間通りに始めて下さい。
-
-

講習会名 : Gsharp

講習会名 : MATLAB

講習会名 : PAM-CRASH

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 良かった点は
 - 実習ができたのでわかり易かった

〔問5〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

- ◆ 講習会のテーマ及び内容について
 - FEMの基礎理論について

講習会名：MSC/Nastran

〔問4〕講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 良かった点は
 - Nastranで何が解析できるのかわかった（他1名）
 - 解析手法についても簡潔に要点だけを説明していただきわかり易かった
 - 形状設定最適化・スーパーエレメントなど
- ◆ 改善すべき点は
 - ソフト開発の歴史についての説明等をもっと短くしてほしい（他1名）
 - 実際の使用法についての説明をしてほしい（他1名）
- ◆ その他
 - マイクの入りをよくして下さい
 - プリポストを用いた実習ができると、なお良かった

講習会名：HPF

〔問4〕講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 良かった点は
 - 説明は詳細でわかり易かった
 - モニターを使つての講習はなかなか良かった
- ◆ 改善すべき点は
 - もう少し一般的な内容が良かった
- ◆ その他
 - HPFというより pghpfの使用法説明だったので、あまり自分には関係なかった
今後大計センターを使う時には役立つと思う

〔問5〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

- ◆ 講習会のテーマ及び内容について
 - HPFの詳しい内容の講習
- ◆ 講習会資料について
 - フロッピーでテストプログラムをいただけると良い

講習会名：SAS

〔問4〕講習会の内容についてお聞きします。

- ◆ 良かった点は
 - センター内での作業方法が具体的にわかった
 - 起動方法、出力結果のプリントアウト等の操作法が理解できた
 - マンツーマン指導
 - システム面での様々な質問ができた
- ◆ 改善すべき点は
 - 実習内容を増やしてほしい
 - 講習会レベルの位置付けをもっと明確に
 - プリンタの出力方法をもう少し簡易に
 - 多少見にくいプリントがある
 - 「SASの概要」のような資料がほしかった

◆ その他

- SASのテキストを紹介してほしい

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- SAS/GRAPH
- SASの初心者向け・中級者向け

講習会名 : SX-4高速化技法(ベクトル化編)

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- ベクトル化について良くわかった
- 例が多くわかり易い
- わかりやすい
- よく質問に答えていただいた

◆ 改善すべき点は

- 後半少し進行速度が速かった
- 実習環境の準備が不十分
- 大計センターでの説明をしてほしかった
- 資料にもっと詳しい解説や専門用語集などを付けてほしい
- 資料はもう少し具体例やオプションの説明が多い方が嬉しい
- 資料にもっと実例をのせてほしい(OHPと全く同じ資料でなくて良い)

◆ その他

- Viをよく知らないで困った

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- Cコンパイラのベクトル化・並列化

◆ 講習会資料について

- メーカーのものをそのままでなく、大計センター用にアレンジする

講習会名 : SX-4高速化技法(並列化編)

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 実習がある
- 講師の方が丁寧
- 例が多い
- わかりやすい
- 並列化が良くわかった
- 過去のOHPよりも具体的でわかりやすかった

◆ 改善すべき点は

- 資料はもう少し具体例や詳しい説明があるとよい
- スクリーンエディタがほしい

◆ その他

- 内容は良いが、資料はもっと具体的なプログラムの入った演習的なもの(独学でできるような)もほしかった

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- マクロタスクについて
- Cコンパイラの高高速化について

講習会名 : PSUITE

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- デモが多い

講習会名 : GAUSSIAN94

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 説明が非常にわかり易い (他1名)
- GAUSSIAN94の全体像がわかった
- GAUSSIANとは何か・何が出来るのかということをクリアに講義していただいた
- 求めている説明がほぼ得られた
- レベル的にも良い
- Z matrixの説明がわかり易かった

◆ 改善すべき点は

- 休憩がほしかった (他2名)
- 講習を2日に分け、1日目は講義・2日目は実習という形式してほしい
- 実習があるととても良い
- 時間があれば詳しい講習会を開催してほしい

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会資料について

- OHPの写しがほしい

講習会名 : AMOSS

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 新しい計算法を知り得たことは非常に良かった

◆ 改善すべき点は

- もっとAMOSS本体の内容について講義してほしい
- 実習がないと覚えられない
- 並列実行等のコンピュータ本体の能力に関する内容はあまり必要ない
- 分子起動法について基礎的な内容についても触れてほしかった
- 講義前に受講者がどれだけAMOSSを使用したことがあるかを確認すべきである (全ての講習会共通)

講習会名 : α -FLOW

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- α -FLOWの理解が深まった
- 講習会后質問できるのが大変良い
- 講習会環境

◆ 改善すべき点は

- 教えていただく情報量に対し、時間が短すぎる。
- できれば講義と実習という形を取ってほしい
- 初心者に α -FLOW で何が出来るのか多くの例を見せてほしかった

◆ その他

- 操作が複雑で難しすぎる

講習会名 : LS-DYNA

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 実習できたのでわかり易かった (他4名)
- 資料がわかり易い (他3名)
- 説明が明確
- 1つ1つ丁寧に説明された
- 初めてWSを触ったが、適切な講習だったのでわかり易かった
- 1人1台のWS使用できた
- ソフトが使い易い
- 講師のCRTと自分のCRTを比較できるので理解し易い
- プリポスト処理の部分の紹介を丁寧にするのは大事なことである

◆ 改善すべき点は

- 時間が短い。(3日間でみっちりやると良い)
- 時間が短いので、ついていけないことがある
- 端末が1人1台あれば理想的
- もっと簡単な例題の資料を充実してほしい
- HPの画面表示に関するバグを直してほしい

◆ その他

- MSC/NASTRANもこのような形式で講習してほしい

[問5] 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

- 接触問題について (他1名)
- MARC、ABAQUS
- MARCの実習
- 弾疎性について (DYIVA)

◆ 講習会資料について

- 今回のは非常に良い
- 今回同様、使用法を細かく載せてほしい
- 日本語のマニュアルが良い

講習会名 : NAG FORTRAN

[問4] 講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

- 具体的なプログラム例をみせてもらったこと

◆ その他

- 配布資料と説明資料が一部違っていた
- 阪大でも導入したら使用してみたい

平成10年度 後期 利用者講習会アンケート集計結果

● 受講者数、アンケート回収数等

講習会名	開催日時	申込者数	受講者数		アンケート回収数
			学内	学外	
新汎用機システムのISFによる利用	11月10日(火) 16:00~19:00	7	8	5	3
Exemplarプログラムミング	11月11日(水) 14:00~19:00	8	8	4	5
UNIX入門	10月5日(月) 15:00~18:00	20	17	16	1
スーパーコンピュータ利用入門	10月7日(水) 13:30~16:30	6	4	3	1
スーパーコンピュータ利用入門	10月8日(木) 15:00~18:00	6	6	3	1
GWSを使った計算結果の可視化(I)	11月6日(金) 13:30~17:30	15	14	9	8
〃(II)	11月9日(月) 13:30~17:30	8	4	3	2
ビデオ出版入門	11月18日(水) 16:00~18:00	5	6	2	1
SPSS(応用編)	11月19日(木) 10:00~16:00	14	14	12	4
SAS	11月16日(月) 10:00~16:00	9	8	8	2
SX-4高速化技法(ベクトル化編)	11月26日(木) 13:00~17:00	15	13	9	11
〃(並列化編)	11月27日(金) 13:00~17:00	13	10	7	3
GAUSSIAN94	11月20日(金) 16:00~19:00	5	4	2	3
NAG数値計算ライブラリの概要	11月5日(水) 15:00~17:00	3	2	2	1
LS-DYNA	12月3日(木) 10:00~16:30	9	8	5	1
MSC-Nastran	1月18日(月) 14:00~17:00	1	1	1	1
計		144	127	91	36

※ 空白は「0」を表示

● (問1) あなたは(参加者)は、◆本センターの利用者ですか? ◆所属は? ◆身分は?

講習会名	利用者		所属			身分						
	はい	いいえ	学内	学外	その他	教官	技官	事務官	院生	学生	研究生	その他
新汎用機システムのISFによる利用	2	3	3	2		1			3			1
Exemplarプログラムミング	2	2	1	3		2						2
UNIX入門	2	14	15	1		1	1		6	6	1	1
スーパーコンピュータ利用入門	2	1	2	1		1			2			
〃(10/7)		3	3						3			
GWSを使った計算結果の可視化(I)	5	4	3	6		5			2	1		1
〃(II)		3	2	1		1			2			
ビデオ出版入門	1	1	1	1					2			
SPSS(応用編)	4	8	8	4		4			3	5		
SAS	3	5	6	2		3				5		
SX-4高速化技法(ベクトル化編)	8	1	7	2		3			4	2		
〃(並列化編)	5	2	4	3		3			3	1		
GAUSSIAN94	2		2			1			1			
NAG数値計算ライブラリの概要	1	1	1	1		1			1			
LS-DYNA	1	4	4	1		2			1	2		
MSC-Nastran	1		1			1						
計	39	52	63	28		29	1		33	22	1	5

※空白は「0」を表示

● 【問2】何でこの講習会を知りましたか？(複数回答可)

講習会名	選報	WWW	セミナー 提示の ポスター	その他 提示の ポスター	研究 生の 教員	研究 生の 知人	その他
新汎用機システムのLSF による利用	1	2	1	3			
Exemplarプロ グラミング	2			1	1	1	1
UNIX入門	1	1	3	6	1	5	
(107) スーパーコンピュータ 利用入門	1	1		1			
(108) GWSを使った計算結果 の可視化 (I)	3	3	1	2	2	1	
〃 (II)	2					1	
ビデオ出版入門	1			1			
SPSS (応用編)	7	2		8		1	
SAS	6			5			
SX-4高速化技法 (ベクトル化編)	4	1	1			1	2
〃 (並列化編)	2	1		1		1	2
GAUSSIAN94	1			1			
NAG数値計算ライブラ リの概要				1			1
LS-DYNA	1				2	1	1
MSC-Nastran	1						1
計	31	13	7	15	22	11	9

● 【問3】開催日時は適当？

講習会名	適当	不適当
新汎用機システムのLSF による利用	5	
Exemplarプロ グラミング	3	1 (夏休み、9:00~)
UNIX入門	16	
(107) スーパーコンピュータ 利用入門	3	
(108) GWSを使った計算結果 の可視化 (I)	9	17:15迄 連絡バスの関係
〃 (II)	3	13:30~17:00 バスの関係
ビデオ出版入門		2 (15:00~17:00 連絡バスの関係)
SPSS (応用編)	11	1 (13:00~)
SAS	8	
SX-4高速化技法 (ベクトル化編)	9	
〃 (並列化編)	7	
GAUSSIAN94	1	1 (17:00迄 金曜日なので)
NAG数値計算ライブラ リの概要	2	
LS-DYNA	5	
MSC-Nastran	1	
計	86	5

● 【問4~問7】

講習会名	◆問4 希望したか？ 答でしたか？		◆問5 これからの研 究に役立ちますか？		◆問6 講習内容は 理解できましたか？		◆問7 資料は適当 でしたか？	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
新汎用機システムのLSF による利用	3	2	5		2	1	3	
Exemplarプロ グラミング	3	1	3		2	1	1	
UNIX入門	11	2	11		10	1	11	
(107) スーパーコンピュータ 利用入門	3		3		3		1	
(108) GWSを使った計算結果 の可視化 (I)	6		4		7	1	5	
〃 (II)	2		2		3		3	
ビデオ出版入門	2		2		2		1	
SPSS (応用編)	9		10		11		9	
SAS	7	1	8		6		7	1
SX-4高速化技法 (ベクトル化編)	7		9		8		6	
〃 (並列化編)	7		7		6		5	
GAUSSIAN94		1	1			1		
NAG数値計算ライブラ リの概要	1		1		2		2	
LS-DYNA	3	1	3		4		4	
MSC-Nastran								
計	65	6	71		68	5	59	5
					19		18	25

※ 空白は「0」を表示

※ 空白は「0」を表示

● [問6] ～ [問8] に対する意見、要望等

講習会名：新汎用機システムのLSFによる利用

[問6] 講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた (良かった) 点

- bsubコマンドをいろいろ覚えることができた。
- 質問の時間が十分にあった。

◆ 理解できなかった (改善すべき) 点

- アカウントがなかったので、演習 (練習) ができなかった。(他1件)
- LSFの説明でわからない単語が連発して出たので、さっぱりわからなかった。

[問7] 講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 流れ・構成。
- 見やすい。

◆ 改善すべき点

- 初心者にもわかるように、単語の意味の解説があると良い。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- 講師の方がとても丁寧に対応してくれたことは、素人にはとても有難かった。
- プログラム内容も含めた質問窓口のようなどころがあると良い。

講習会名：Exemplarプログラミング

[問6] 講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できなかった (改善すべき) 点

- 説明している個所がテキストのどのページに対応するのか、もう少しわかりやすくしてほしかった。
- 最後の方、わからなくなった。

[問7] 講習会資料は適当でしたか？

◆ 改善すべき点

- パワーポイントのファイルも配布してほしい。
- 索引を付けて下さい。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- チューニング方がわかりました。チャレンジしてみます。

講習会名：UNIX入門

[問6] 講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた (良かった) 点

- 基本コマンドの理解に役立った。(他1名)
- だいたいわかった。

◆ 理解できなかった (改善すべき) 点

- ネットワークコマンドやX-WINDOWなどの説明がよくわからなかった。
- UNIXで何ができるのか？

[問7] 講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 簡潔で初心者にもわかりやすい。

◆ 改善すべき点

- r s hの説明がほしかった。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ 今後開催を希望する講習会

- makefile あるいは postscript を用いた計算方法。
- 並列処理など。
- Mathematica の使用法。
- 現在研究室では UNIX と WINDOWS NT が混在した環境になっており、管理者を引き継ぐことになったので、それに関する講習会があると有難い。

◆ その他

- ご親切に教えていただいてありがとうございます。

講習会名 : スーパーコンピュータ利用入門

[問6] 講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた (良かった) 点

- NQSによるジョブの投入方法の概略が理解できた。
- NQS型バッチジョブというものを理解したような気がする。
- マンツーマンで各自のレベルに合わせて教えてもらえた。
- 初心者にもわかりやすかった。
- 特に実習時間があるのは良かった。
- センターのことを全く知らなかったので、システム構成などを知ることができた。

◆ 理解できなかった (改善すべき) 点

- コンパイルリストの出力方法・読み方を説明してほしかった。
- 人数制限は端末の台数よりサポートの人数で決めてもらえると有難い。
- 前半の講習部分でも Visualize を用いて具体的な比較プログラムを実行しながら講義するともっとわかり易くなる。
- SX-4を使用するメリットがわかるような2~3種類の比較プログラムを用意して欲しかった。 実演の部分ももう少し密度を高めても良いのではないか。

[問7] 講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 講習で説明されたこと全てが記述されている。

◆ 改善すべき点

- コマンドオプションや表示内容の意味についての詳細な記述がほしかった。
- より詳しく知りたい人に参考文献等がわかるようになっていると有難い。
- 全体的な流れとしては良いが、SX・WSの用語解説を少し入れるともっとわかり易くなる。
- 実演部分の資料をもう少し詳しく書いてほしい。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- 講習を受けるのにどれほどのコンピュータ知識が必要なのか、受講対象欄に加えてほしい。
- 以前の 15:00~18:00 までの講習会より受講しやすい。
- 豊中地区でも講習会を行ってほしい。

講習会名 : GWSを使った計算結果の可視化 (1)

[問6] 講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた (良かった) 点

- IRIS の接続とモジュール化。
- Explorer の概要・利用法など良くわかった。
- 個別に教えてもらえたので、具体的でわかりやすかった。

◆ 理解できなかった (改善すべき) 点

- 単なる over view 的な lecture だったので、少しでも実際に使ってみたかった。

[問7] 講習会資料は適当でしたか?

◆ 改善すべき点

- 白黒印刷で縮小している為、3D感が感じられない。
- もう少し詳しい資料でも良い。
- 例題がほしかった。
- Explorer に関する詳しい資料がほしい。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- 15:00 以降は個別に質問のある人のみなら、その旨を日程表に記載してほしい。

講習会名 : GWSを使った計算結果の可視化 (II)

[問6] 講習内容は理解できましたか?

◆ 理解できた (良かった) 点

- わかりやすい解説でした。
- 個別に対応してもらえた。

[問7] 講習会資料は適当でしたか?

◆ 良かった点

- 大変詳しい資料だったので、今後独りで使用できそうです。
- 全くの初心者でも十分に理解できます。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ 今後開催を希望する講習会

- Linux の活用。

講習会名 : ビデオ出版入門

[問7] 講習会資料は適当でしたか?

◆ 良かった点

- JAREOの説明書が詳しい。

◆ 改善すべき点

- 白黒コピーにすると、オリジナルがカラーの時に大変見辛くなっていた。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ 今後開催を希望する講習会

- Linux 上のマルチメディア・アプリケーション活用。

講習会名 : SPSS (応用編)

[問6] 講習内容は理解できましたか?

◆ 理解できた (良かった) 点

- SPSSは利用したことがあったので理解しやすかった。

- 基本的な操作を教えてもらったら後は自分なりにデータを使って操作できた。
- 統計分析の手法。
- 実際にSPSSを起動してその読み方まで詳しく教えて頂けた。
- 大まかな使用方法はわかりました。
- SPSSのより詳しい内容について理解できた。

◆ 理解できなかった（改善すべき）点

- SPSSの起動するコンピュータを1人1台ほしい。（他3名）
 - 貴重な時間を裂いて来ている者もいるので、端末台数をそろえるようお願いします。
 - やや簡単すぎた。（応用編とはいえない）
 - 実際のデータを用いて解析し、皆でケースカンファレンスのようなことが出来れば、なお理解が深まるのでは？
- 午後からの実習は実習用資料（サンプルデータ）がなく物足りなかった。事前に各自データを持参するように指示があれば良かった。
- 実習時に用いるサンプルデータを用意すればダミーデータを入力する手間が省けたと思う。
- 分析結果の解釈についてももう少しふれてほしかった。

〔問7〕講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 分析結果が表になって出ていたので実行結果が合っているか確認できた。
- 画面がそのまま資料になっていたので、文字（言葉）よりわかりやすい。
- 余白が十分あってメモがとりやすい。
- 段階をふんだ説明があった。
- スクリーンショットが多く、Step by Stepでわかりやすかった。

◆ 改善すべき点

- コンピュータ上のSPSSは英語であるのに対してテキストは日本語版であった為、対応が難しかった。（他2名）
- もう少し詳しい資料がほしかった。

〔問8〕その他、ご意見・ご要望等

◆ 今後開催を希望する講習会

- Windows版SPSS。
- SPSSの応用編とSASの初級編。
- 前期・後期に各2回開催してほしい。

◆ その他

- MacintoshからLAN経由でSPSSを使用できるようにしてほしい。（先生の話では、X-windowがなければ研究室からは利用できないとのこと）

講習会名：SAS

〔問6〕講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた（良かった）点

- わかりやすかった。
- UNIXでのSASの方針。
- 初心者にとって初歩的なところから教えて頂いたこと。
- 初心者なので、立ち上げから丁寧に教えて頂きSASとはどういうものかわかった気がした。その中でデータ処理の手順が少しわかったが、実際に自分ではできない気がする。
- データをファイルに読み込み、それを開いて解析していくという基本的な手順を理解した。

◆ 理解できなかった（改善すべき）点

- 参考書（センター内にある手引き等）が置いてあれば、調べ方も習得できたと思う。

- 実際には研究室から利用する人が多いと思うので、TELNET 等で接続する使用方法にも重点を置いてほしい。
- 文字言語の命令訳はわからない。
- SASの使用法は何となくわかったが、プログラム言語の理解という方向ではなかったので残念だ。
- T-T-E-S-T等のデータの書き方が初心者には難しいので全文を表示して下さい。

〔問7〕講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 出力結果のデータも全て含まれていた。
- 詳細だった。

◆ 改善すべき点

- プログラムの出力結果の言葉がなにを意味するのか、表のようなものがほしかった。

〔問8〕その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- SAS/ASSIST、特に SAS/INSIGHT を導入して頂きたい。
- 初心者対象か、レベルの高いものなのかを区別してほしい。
- かなり初歩的な質問に答えて下さり、有難うございました。

講習会名：SX-4 高速化技法（並列化編）

〔問7〕講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 演習問題が丁寧だった。

◆ 改善すべき点

- 様々な線形代数演算のようにベクトル処理、並列処理が応用できる基本的な演算例が沢山ほしかった。

〔問8〕その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- サンプルプログラム及びコンパイル実行例を沢山WWWに載せてほしい。

講習会名：SX-4 高速化技法（ベクトル化編）

〔問6〕講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた（良かった）点

- ベクトル化機能については、他のベクトル計算機と同様なので簡単に理解できた。
- ベクトル化バンクコンフリクト時間の目安を示された点で参考になった。
- ベクトル化の基本的事項がわかった。
- 大変わかり易いサンプルでよくわかりました。
- イメージがつかめた。

◆ 理解できなかった（改善すべき）点

- コンピュータを使い始めてまだ間もないので、完全には理解できなかった。
- 物理的に実行可能でも文法的にやや疑問なプログラム例があった。（多重グループ一重化）
- 自動的にベクトル化される処理の範囲、スカラー最適化とベクトル最適化の違いがわかりにくかった。
- 前半（利用編）は知っていたので不要だった。

〔問7〕講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

- 簡潔に書かれており、見易かった。

◆ 改善すべき点

- もう少し詳細な資料がほしかった。(ユーザーはハードの限界を使うことを考えている)

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- ホームページ作成。
-
-

講習会名 : GAUSSIAN94

[問6] 講習内容は理解できましたか?

◆ 理解できなかった(改善すべき)点

- テキストの内容を読むのではなく、実際にコンピュータで計算し、画面上でシミュレーションを行ってほしい。

資料を読むことは誰でもできるので、テキストの説明は全く不要である。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

- ホームページ等で GAUSSIAN94 の講習会内容をより詳しく紹介してほしい。
(“GAUSSIAN94 を習得される方”では理解できない)
 - 他の講習はどうかわかりませんが、実際にコンピュータを使って計算を行ってほしい。
-
-

講習会名 : NAG 数値計算ライブラリの概要

[問6] 講習内容は理解できましたか?

◆ 理解できた(良かった)点

- 個別の問合せに対応してもらえた。
-
-

講習会名 : LS-DYNA

[問6] 講習内容は理解できましたか?

◆ 理解できた(良かった)点

- テキストがわかりやすく解説も良かった。
- JVISIONとLS-DYNAを用いた一連の解析手順が理解できた。

◆ 理解できなかった(改善すべき)点

- 参加者はある程度FEMの知識のある人だと思うので、午前の使用目的や動的陽解法の概略等は除くべきだ。
- 説明はわかったが、一人でできる自信がない。
- 内容は理解できたが、応用がきくかはわからない。

[問7] 講習会資料は適当でしたか?

◆ 良かった点

- 画面操作の説明が詳しくわかりやすかった。
- 作業手順が細かく書かれていたところ。
- 一つ一つの手順が細かく書かれていて初心者に変わり易かった。

◆ 改善すべき点

- わかり易かったと思う量が多すぎる。

[問8] その他、ご意見・ご要望等

◆ 今後開催を希望する講習会

- MARCの講習会。(PAM-CRASH、LS-DYNAの講習会を受講したが、これらに比べてMARCは使いづらく感じるため。)
 - PAM-CRASHの講習会。
-
-

講習会名 : MSC-Nastran

利用者講習会アンケート (前期)

平成10年 月 日 () /

該当事項へ○、又はご記入ください。

1. あなたは、

◆本センターの利用者(利用者番号を持っている) [はい・いいえ]

◆所属 [大阪大学 / 大学・ 学部]

◆身分 [教官・技官・事務官・大学院生・学部学生・研究生・その他 ()]

2. 何でこの講習会を知りましたか? (複数回答可)

[速報・センター掲示のポスター・部局掲示のポスター・研究室の教官・研究室の知人・
WWW・その他 ()]

3. 開催日時は適当ですか?

[適当・不適當 (月 頃がよい) (時からがよい)]

4. 講習会の内容についてお聞きします。

◆あなたが希望した内容でしたか? [はい・いいえ]

◆あなたのこれからの研究に役立ちますか? [はい・いいえ]

◆講習形式(講義or実習)は適当でしたか?

[適当・不適當 ()]

◆資料は適当でしたか?

[適当・不適當 ()]

◆良かった点は(具体的に)

◆改善すべき点は(具体的に)

◆その他

5. 今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆講習会のテーマ及び内容について(具体的に)

◆講習会の資料について(具体的に)

◆その他

※記入欄が足りない場合は裏面をご利用ください。

ありがとうございました。

利用者講習会アンケート

(後期)

平成10年 月 日 () /

該当事項へチェック、又はご記入下さい。

1. あなたは本センターの利用者ですか?

はい いいえ

所属は?

大阪大学 その他の大学・機関 []

身分は?

教官 技官 事務官 大学院生 学部学生 研究生 その他 []

2. 何でこの講習会を知りましたか? (複数回答可)

速報 WWW センター掲示のポスター その他掲示のポスター
 研究室の教官 研究室の知人 その他 []

3. 開催日時は適当ですか?

はい いいえ [月 頃が良い] [時からが良い]

4. 希望した内容でしたか?

はい いいえ どちらともいえない

5. これからの研究に役立ちますか?

はい いいえ どちらともいえない

6. 講習内容は理解できましたか?

はい いいえ どちらともいえない

理解できた (良かった) / できなかった (改善すべき) 点をご記入下さい。

[]

7. 講習会資料は適当でしたか?

はい いいえ どちらともいえない

どの部分が良かったですか。または改善すべき点がありますか。

[]

8. その他、ご意見・ご要望 (今後開催を希望する講習会等) をご記入下さい。

[]

※ 記入欄が足りない場合は裏面をご使用ください。

ありがとうございました。

(報告)

大阪大学大型計算機センター日誌

(平成10年11月～平成11年1月)

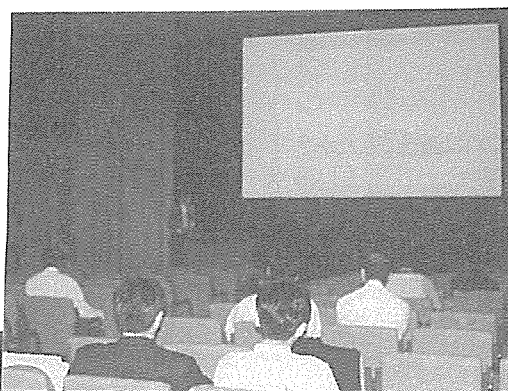
(会議関係)

- 10.11.11 運用室会議
- 11.12 センター会議
- 11.25 プログラム・ライブラリ研究開発計画委員会
 - ◇ 業務運用室会議
- 12.7 データベース研究開発計画委員会
 - ◇ 平成10年度データベース管理者会議及びデータベース指導者会議
- 12.10 センター会議
- 12.11 運営委員会
- 11.1.13 運用室会議
- 1.14 センター会議
- 1.18 教育広報委員会

(その他)

- 10.11.17 第20回全国共同利用大型計算機センター研究開発連合発表講演会
(大阪大学医学部銀杏会館)
- 11.1.18 平成10年度後期利用者講習会終了(10/5～1/18)

11/17 研究開発連合発表会



後期利用者講習会

